

極上タンゴ コンサート

正統派古典タンゴ、アストル・ピアソラの名曲、folklore etc...
地球の真裏アルゼンチンとの音の饗宴、素晴らしい響きの木のホールで



平田耕治 (バンドネオン)

横浜市出身。逗子開成中・高等学校卒業。洗足学園音楽大学・音楽音響デザインコース・作曲専攻卒業。13歳でバンドネオンを始める。16歳で単身ブエノスアイレスに渡り、故カルロス・ラサリ氏宅に住込みで師事。翌年からネストル・マルコーニ氏、他にも併せて師事。その後、日本では岡本昭氏、西塔祐三氏など日本の往年のマエストロに薫陶を受ける。2005年、秋山和慶氏の指揮により洗足学園前田ホールにて「ピアソラ作曲：バンドネオン協奏曲」を演奏。2009年、ブエノスアイレス市立エスクエラ・デ・タンゴを卒業。これまでに、フランス、カナダ、ウルグアイ、韓国、シンガポール、タイ、中国などでも演奏。
アルゼンチンで結成した【CAMBATango】は、2009年、2011年、2013年、2015年に日本ツアーを開催。2010年アルゼンチン外務省派遣グループとして動員15万人を超えるポルトガルのフェスティバル「フェスタ・ド・アバンテ」に出演。2014年9月外国人としては異例の2度目のアルゼンチン外務省の後援を受けニューヨーク公演。2015年NHKFM「リサイタルノヴァ」出演。2016年アルゼンチン・ロサリオでの音楽フェスティバルにゲスト出演。その他テレビ、ラジオ、新聞などメディアにも出演多数。国内でも著名バレエダンサー、歌手、タレントのサポートなど様々なフィールドで活動中。2017年より洗足学園音楽大学ワールドミュージックコース・バンドネオン講師(日本初の大学バンドネオン講師)。

アリエル・ロペス・サルディーバル (ギタリスト)

1974年ブエノスアイレス市生まれ。7歳から父よりギターを学び、その後ファン・ホセカストロ音楽学校で日本はもとより世界的有名なイルマ・コスタンソに師事。アルゼンチン、スペイン、パラグアイで数々の賞を受賞。1998年マドリッドで行われた「Infanta Cristina」コンクールではファイナリストに選出された。ソリストとして「Orquesta Juvenil」で活躍。2001年~2002年の間は「Teatro Presidente Alvear」(大統領アルベアル劇場)にて演奏。国営ラジオ出演やアルゼンチンはもとより、パラグアイ、アメリカ合衆国、シンガポール、ブラジル、フランス、イギリス、スペインなどで様々なコンサートに出演。パリの「Teatro Opera Comique」やニューヨークの国際イベントで演奏。1996年ヘラルド・ガンディーニ監督によるオペラで「Teatro Colon」で演奏。

演奏予定曲目：ラ・クンパルシータ/セプティエンブレ/タンゴの歴史組曲/ニューシネマパラダイス/ビダミア 他

旧友、名手同士の織り成す極上の二重奏、日本とアルゼンチンの奇跡のアンサンブルをお届けいたします。

2017年9月28日(木)

13:00 開場 13:30 開演

会場：横浜市鶴見区民文化センター

サルビアホール《音楽ホール》

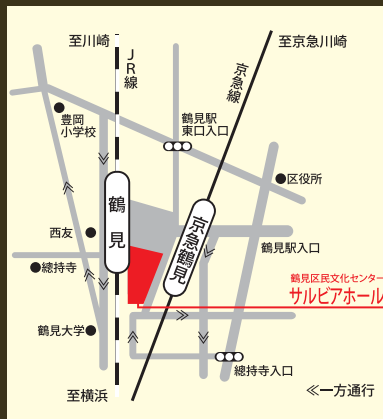
入場料：一般 4500円 / 高校生以下 1000円

《お問い合わせ・ご予約》

電話 090-8818-5139 (担当：越田)

FAX 045-582-2548

E-mail: tangoreserve@gmail.com



ブエノスアイレスで収録した最新アルバム

『SEPTIEMBRE』



大好評発売中! (3,000円税込)